



2023年9月13日

各位

会社名 アセンテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 松浦 崇
(コード番号：3565 東証プライム)
問合せ先 管理本部長 佐藤 正信
(TEL：03-5296-9331)

スタンダード市場選択申請の決定に関するお知らせ

当社は、株式会社東京証券取引所（以下、「東証」という）の新市場区分への移行にあたり、2022年4月4日よりプライム市場に上場してまいりました。また、2023年1月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況を確認し、2023年4月25日にはプライム市場上場維持基準の適合に向けた計画書を発表してまいりました。

しかしながら、2023年4月に施行された東証の規則改正に伴い、スタンダード市場への上場の再選択の機会が得られていることもあり、直近でのプライム市場の上場維持基準への適合状況を踏まえた結果、スタンダード市場上場を選択申請することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. プライム市場の上場維持基準への適合状況（2023年1月31日基準日時点）

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均売買代金
当社の適合状況及びその推移	2022年12月31日時点	—	—	—	—	50.3百万円 ※1
	2023年1月31日時点 ※2	4,975人	71,232単位	34.5億円	52.6%	—
プライム市場上場維持基準		800人	20,000単位	100億円	35%	20百万円
基準未達項目		—	—	○	—	—
計画書に記載の項目		—	—	○	—	—
計画期間		—	—	2027年1月末	—	—

※1 東京証券取引所が2022年1月から12月までの上場維持基準（売買代金基準）への適合状況を確認した結果の通知をもとに記載しております。

※2 2023年1月31日時点の当社の株券等の分布状況をもとに算出を行ったものです。

2. プライム市場上場維持基準への適合に向けた取組の実施及び評価

今回、基準を満たしていない流通株式時価総額に対し、上場維持基準を充たすための取り組みとして、事業・業容の拡大を図ることで売上高は前期を上回る推移を達成、また自社製品である「Resalio Lynx」及び「ブレイクアウト」関連事業のサービス拡大および事業成長を目指し、会社分割（簡易新設分割）を行い、企業価値の向上に努めてまいりました。

しかしながら、以上の取り組みを続けてきたものの2023年7月31日時点での流通株式時価総額も、プライム市場上場維持基準値の100億円に未達の結果となりました。

3. スタンダード市場の選択理由

当社は引き続き株価向上を目指し、事業拡大とそれに向けた施策を講じ、株価を意識した経営に取り組んでまいります。一方、株式市場を取り巻く外部環境等の急激な変化等が発生した場合、将来的にプライム市場上場維持基準を達成できないリスクがあります。

このような状況を鑑み、当社といたしましては、株主や投資家の皆様が上場維持に対する不安を抱くことなく安心して当社株式を保有・売買できる環境を確保すること、また、プライム市場の上場維持基準の充足のための短期的な目線ではなく、中長期的な目線で計画遂行のために経営資源を振り向けることが、当社の成長や企業価値向上に資すると判断し、スタンダード市場を選択することといたしました。

一方で、プライム市場の上場維持基準を充たすために必要な労力やコストがかかっていることも事実であり、限られた経営資源をより効果的に活用することが、当社の企業価値向上につながるかと考えております。

2023年4月25日に開示しております当社の中期経営計画が変わることはなく、スタンダード市場へ移行後も、継続して企業価値の向上に取り組み、株主・投資家の皆様からの信頼性の高い企業として社会的責任を果たしてまいります。

以下、スタンダード市場の上場維持基準および当社の適合状況（2023年1月31日基準日時点）となりますが、プライム市場の上場維持基準で適合していなかった流通株式時価総額も含めて、スタンダード市場の全ての上場維持基準に適合しております。

また、当社は、スタンダード市場への上場の選択申請時点で、同市場全ての上場維持基準に適合している状況にあることから、今後、上場維持基準の各項目の判定基準日時点において、同市場の上場維持基準にいずれかに適合しない状況とならない限り、「スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画」の開示の必要はありませんが、スタンダード市場上場会社となる以降においても、プライム市場の上場維持基準への適合のための計画としておりました企業価値向上のための事業を推進するとともに、当社株式の流通性向上についても継続して取り組んでまいります。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	月平均売買高	純資産の額
当社の適合状況（※1）	2023年1月31日時点	4,975人	71,232単位	34.5億円	52.6%	12,879単位（※2）	26億円（※3）
スタンダード市場の上場維持基準		400人	2,000単位	10億円	25%	10単位	正
適合状況		○	○	○	○	○	○

（※1）当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

（※2）月平均売買高については、2022年下半年（8月～1月）の売買高合計を6（か月）で除して、月平均として当社で試算し算出しております。

（※3）当社が2023年3月15日に開示しております「2023年1月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」の貸借対照表に基づいて算定される純資産の額を記載しております。

4. スタンダード市場への移行予定日

スタンダード市場への移行予定日は2023年10月20日となります。この日以降において、当社株式の取引はスタンダード市場に移行し、同市場で取引が継続されます。

以上